

食の安全・安心

基本理念

私たちは、食の安全をすべてに優先させます。そのために世界最高の食品管理システムを目指して、マクドナルドはたゆまぬ努力を続けていきます。この理念を店舗からサプライヤーの皆さままでマクドナルドにかかわるすべての人々と共有し、倫理的で誠実な行動によって、安全かつ最高のおいしさと品質を提供してまいります。

店舗の衛生管理の取り組み

私たちは、お客様に安心してマクドナルドをご利用いただけるよう、日頃から健康や身だしなみ、そして手洗いや客席の清潔さに気を配り、衛生管理を徹底しています。

感染症対策を強化

2020年は新型コロナウイルスが流行し、感染症対策がより重要になりました。マクドナルドでは日頃から行っている手洗い、健康チェック、調理器具の洗浄・殺菌等に加えて、従業員はその日の体温を計測し、マスクを着用して業務にあたっています。お客様にもご利用いただける手指消毒用のアルコールを店頭・店内に設置し、またソーシャルディスタンスや客席の換気に努めています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとお知らせ
<https://www.mcdonalds.co.jp/company/news/200304a/>



店舗の安全・安心を支える取り組み

店舗における食材の管理・調理・販売にいたる衛生管理は私たちにとって果たすべき重要な責任です。原材料の温度管理、調理時の温度計測はもちろんのこと、水質チェックやフライオイルの劣化測定などさまざまな検査を行い、日々安全性の確認を行っています。また、従業員が食品安全について正しく理解し実行できるように、各種マニュアルやe-learningによる学習の機会を提供しています。店舗の衛生管理が適切に実行されていることを確認するために、第三者の専門機関による定期的な監査も実施しています。

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_food/sanitation/



「デジタルフードセーフティ」を店舗に導入開始

お客様に安全で安心な商品をご提供するために、毎日店舗で行っている温度計測や衛生管理を、従来の「紙」ベースから正確で効率的なタブレット端末を利用した「デジタル」での実施に移行しました。独自に開発した「デジタルフードセーフティシステム」の導入により、タブレット端末とBluetooth対応温度計を用いた食品の温度計測、衛生管理、清潔な厨房環境の維持、調理手順、従業員の行動確認など、多岐にわたるチェックポイントを効率的かつ正確に実施することが可能となりました。万が一のことがあった際も、記録を速やかに確認し、原因の解明と対応が可能となります。

<https://www.mcdonalds.co.jp/company/news/2020/1001a/>



雇用情報

2020年12月末現在

基本理念

“マクドナルドは、世界中どの街でも、ベストな雇用主となる”。これを達成するために、マクドナルドはすべての従業員に対して「マクドナルドは従業員の皆さんとその成長および貢献を、価値あるものとして大切にします。」と約束しています。



全社員数（正社員）

2,194名

女性店長比率
(直営のみ)

28.8%

女性管理職比率
(部長以上)

26.8%



女性役員比率

12.0%

全国クルー人数

約170,000名

出産・介護休暇制度
利用者

68名

育児短時間勤務制度
利用者

37名

障がい者雇用比率

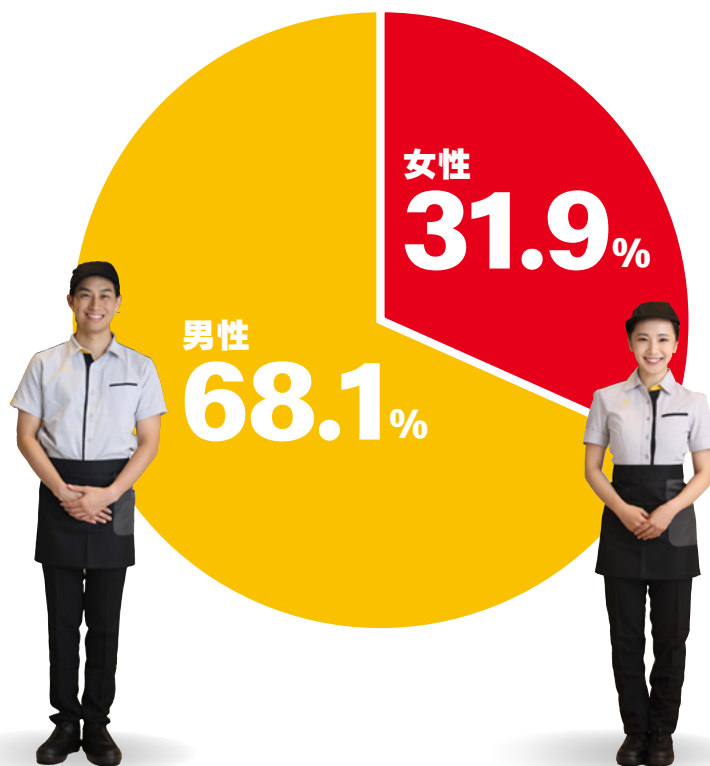
2.29%

全社員月間平均
残業時間

19.5時間

離職率

6.5%



環境情報

基本理念

“地球のことを考えて行動する”。事業活動を行う際には、必ず地球環境にさまざまな負荷をかけています。いかにその負荷を減らすかを常に考えて行動することを基本理念としています。

全店総廃棄物量

143,900t/年 対前年比 +3.4%

食品リサイクル率

58.9%

※ 食品リサイクル定期報告に基づく発生抑制を含む。

全店電気・ガス・水道使用量

電気 **62,592** 万kWh/年 対前年比 ▲3.5%

ガス※ **3,200** 万m³/年 対前年比 ▲1.5% ※都市ガス換算

水道 **432.8** 万トン/年 対前年比 ▲12.0%

おもちゃリサイクル2020

遊ばなくなったハッピーセットのおもちゃを全国の店舗で回収しリサイクルするプロジェクトを2018年・2019年に引き続き2020年も実施しました。回収したおもちゃは約270万個、リサイクルトレイなどに再生利用されました。



https://www.mcdonalds.co.jp/family/toy_recycle/



「マックデリバリーサービス」で「電動3輪バイク」を導入

利便性・安全性に加え、より環境に配慮した宅配サービスを目指して、「マックデリバリーサービス」の宅配バイクとして「電動3輪バイク」を導入しました。CO₂削減効果は、一台あたり年間約1.1t-CO₂※となります。

※月間走行距離1,000km、燃費25km/Lと想定 (aidea社ホームページより)



<https://www.mcdonalds.co.jp/company/news/2020/1005a/>



川崎市・昭和電工・日本マクドナルドで「プラスチック資源循環」実証事業

川崎市内の8店舗から排出されるプラスチックを昭和電工のケミカルリサイクル施設で水素にリサイクルして発電し、マクドナルド川崎南加瀬店の電動バイク用エネルギーとして利用する実証事業です。ケミカルリサイクルによるCO₂削減効果の検証、技術的・営業上の課題、回収・運搬の効率化などを検証します。



<https://www.mcdonalds.co.jp/company/news/2020/1130a/>



日本バイオマス製品推進協議会より「バイオマス製品普及推進功績賞」を受賞

プラスチック製レジ袋の先進的バイオマス化の取り組みが評価され、日本バイオマス製品推進協議会（事務局：一般社団法人日本有機資源協会）より「バイオマス製品普及推進功績賞」を受賞しました。



2020 Topics

社会貢献

基本理念

「私たちがいつも支えてくださっている地域の皆さまへお返しをする義務がある」、これはマクドナルド創業者であるレイ・クロツクという言葉です。この言葉を原点として、私たちは社会貢献活動を真摯に考え、取り組んできました。より良い社会とたくさんの笑顔を願って、未来を担う子供たちの健全な成長を支える「食」「体」「心」を育む支援活動から、地域の一員としての活動まで、幅広い社会貢献活動を展開しています。

チャリティ

ドナルド・マクドナルド・ハウス支援

店頭募金、募金付きクーポン、マックハッピーデーによる募金

総額 約 **1億1,470万円**

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_communities/dmhc/

医療従事者の皆さまへの支援

ドナルド・マクドナルド・ハウスが隣接する全国11の医療機関をはじめとする、地域医療を支える医療機関へ、マスクや飲料といった物資*や温かいお食事のお届け、マクドナルドでご利用いただける特別ご招待券の贈呈を実施しました。

※ 賛同してくださったサプライヤー各社様からのご提供分を含みます。



スポーツ支援

高円宮賜杯
全日本学童軟式野球大会
マクドナルド・トーナメント



全国約 **11,000** チーム
約 **22** 万人

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_communities/sports/mcd_tournament/



※ 2020年は新型コロナウイルスの影響により都道府県大会は延期や一部中止、全国大会は中止となりました。

JFA 全日本U-12
サッカー選手権大会



全国約 **8,300** チーム
約 **24** 万人

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_communities/sports/football/



地域貢献

安全笛贈呈数

約 **828,600** 個

※ 2020年12月末時点

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_communities/community_relations/



教育支援

小学校の食育授業支援

オリジナルで制作した小学校向けデジタル教材を通じて小学校の食育授業を支援しています。2019年にリニューアルした教材「食育の時間+（プラス）」のひとつ「テーマ7：食品ロスを考えよう」が「消費者教育教材資料表彰2020 消費者教育支援センター理事長賞」（公益財団法人消費者教育支援センター）を受賞いたしました。

教材を使った授業・指導実施回数

のべ **7,837** 回

受講児童・生徒数

のべ **234,795** 名

※ 2007年1月～2020年12月末までの判明数累計

https://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/our_communities/food_education_support/



ほんのハッピーセット

子供たちが気軽に本に触れる機会を増やすと共に、読み聞かせを通じた親子のコミュニケーションの時間を生み出したいとの想いで、おもちゃだけではなく、絵本とミニ図鑑も選択肢に加えた「ほんのハッピーセット」を展開しています。



2020年発行
『くろねこちゃんこのぼうけん』と
『動物（ネズミのなかまたち）』

絵本・図鑑の累計配布数

2500 万冊以上

<https://www.mcdonalds.co.jp/family/happysset/>

